

比較現代文化論 (Views on Comparative Modern Cultures)		1 年・前期・2 単位・選択 3 専攻共通・担当 武田 充啓	
		〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕 C-1 (80%) , A-1 (20%)	〔JABEE 基準〕 (f), (a)
<p>〔講義の目的〕</p> <p>現代社会における代表的な視聴覚メディア（電話・ラジオ・映画・テレビ等）の特徴とその社会的影響について、書物・新聞などの出版・活字メディアとの比較対照を通じて、歴史的に考察する。</p>			
<p>〔講義の概要〕</p> <p>前半は各メディアの発展・展開を、とくに人間像の変化との連関に留意しつつ、社会の全体的状況のなかに位置づける。後半は視聴覚メディアの代表として映画をとりあげ、別のメディア（原作小説）との表現上の比較を試みる。そのため、映画における映像表現の特徴をとらえるため、映画表現の具体的な技術（撮影・編集など）についても学ぶ。</p>			
<p>〔履修上の留意点〕</p> <p>配布プリントに目を通し、講述内容をノートすること。他にも参考図書などで予習を行うこと。受講した上で、再び資料やノートを確認し、理解を深め、レポートに役立てること。</p>			
<p>〔到達目標〕</p> <p><b>前期中間試験：</b>1) 現代の代表的メディアの発展・展開を歴史的に概観できる。2) 現代の代表的メディアの表現媒体としての特徴を理解できる。</p> <p><b>前期末レポート：</b>1) 映画のメディア史的位置づけが概略的にできる。2) 1 本の映画の特定の場面を選び、術語を用いてショット分析ができる。3) 選んだ映画と異なるメディアにより作成された原作との比較・評価ができる。</p>			
<p>〔自己学習〕</p> <p>目標を達成するためには、授業以外にも予習復習を怠らないこと。また、発表に際しては十分に準備して授業に望むこと。</p>			
<p>〔評価方法〕</p> <p>前期中間試験成績（50%）と前期末課題レポート点（50%）による総合評価を行い、定期試験ごとに提示する達成目標を各々クリアする事で単位認定の原則とする。</p>			
<p>〔教科書〕</p> <p>特に指定しないが、参考図書・資料等はその都度指示する。</p> <p>〔補助教材・参考書〕</p> <p>プリント資料を配布する。</p>			
<p>〔関連科目〕</p> <p>本科で学習した人文・社会科学系諸科目との関連が深い。メディアの特性を常に意識し、そこから提供される情報をクリティカル（批判的）に読み取る姿勢を養っていくことが重要である。</p>			

## 講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第1週	時計と近代社会	近代社会の時間と空間を生みだした時計というメディアの特徴とその社会的影響について概観する。	
第2週	出版と活字文化	筆記の文化から活字の文化への移行をもたらした出版というメディアの特徴とその変容について概説する。	
第3週	新聞とジャーナリズム	その形態や内容を次々に変化させていった新聞というメディアの特徴とその社会的影響を考察する。	
第4週	電話と生活空間	生活空間に劇的な変容をもたらした電話というメディアの特徴とその展開・発展を追う。	
第5週	ラジオと大衆文化	宣伝と動員の役割を担いもしたラジオというメディアの特徴とその社会的影響を探る。	
第6週	映画と諸芸術	映画は他の芸術とどのように似ていないか。その独自のメディア的特徴について諸芸術と比較対照しつつ考察する。	
第7週	テレビと消費文化	大衆消費社会の申し子としてのテレビというメディアの特徴とその社会的影響について概説する。	
第8週	映画と文学1	市川崑監督『こころ』（映画）と原作である夏目漱石『こころ』（小説）とを比較し、表現上の違いについて考察する。	
第9週	映画と文学2	森田芳光監督『それから』（映画）と原作である夏目漱石『それから』（小説）とを比較し、表現上の違いについて考察する。	
第10週	映画の撮影術1	映画の場面を実際に見ながら映像の作られ方の基本を学ぶ。	
第11週	映画の撮影術2	カメラワーク、画面上における構図や動きの概略を学ぶ。	
第12週	映画の編集術1	撮影の後の重要な演出である編集の基本を学ぶ。	
第13週	映画の編集術2	モンタージュ＝カットのつなぎの方法とその効果について概略を学ぶ。	
第14週	メディアとリテラシー1	メディアからの情報の真偽や偏りを見抜き、主体的に活用する方法について学ぶ。	
第15週	メディアとリテラシー2	メディアの特性を利用した効果的な情報発信の方法やその留意点について学ぶ。	
期末レポート			

\* 4 : 完全に理解した, 3 : ほぼ理解した, 2 : やや理解できた, 1 : ほとんど理解できなかった, 0 : まったく理解できなかった.  
 (達成) (達成) (達成) (達成) (達成)